

まちづくりの集いを開催

テーマ

市民がまちを変え、市民がまちを創る

広報8月号に引き続き、新宮地域の皆さんからいただいた貴重な提言を抜粋して掲載しています。

へることで転作が減ります。鹿・猪については、地域ごとに対策を協議しています。県も播磨科学公園都市周辺の対策に着手します。



西栗栖地区

問 播磨科学公園都市の昼間人口は5600人と近年に伸びている。また、スプリング8関連の国の重点科学事業であるエックス線自由電子レザー事業により企業進出も相次いでいる。地元の若い人の正規雇用を是非お願いしたい。

答 (自治会) 昨年6月に市の条例を改正し、有利な企業進出をしていただくようと優遇措置制度を設け、現在地元の方10名が雇用されています。今後においても進出している企業に制度をPRし、できるだけ地元の方を雇用するよう、県の企業庁と一緒に要望していきます。

問 農業の後継者不足により営農組合を推進されていますが、稲作が主な農家は米価で生計を立てており、国の政策として、買い上げ米の援助をお願いしたい。また、近年、鹿・猪の被害が多いので、地元農家の意見を取り入れ、駆除対策を早急にお願したい。(自治会)

答 農業を取り巻く状況は後継者不足や放棄田等深刻な状況であり、国の対策も色々と変化しています。米の需用が伸びないため、転作が進み、悪循環になっています。国、県、市では「ごはんを食べよう」事業を展開しています。一日に一人が一杯多くごはんを食

問 各地区での高齢化が進む中、介護施設に入所したくても出来ない人が10年後、15年後には相当な人数になると思われる。施設に入れるかどうか。市として、どのように考えておられるかをお伺いしたい。(民生委員児童委員)

答 介護保険事業計画は、3年に一度地域のニーズを調査し、見直し、在宅サービスと施設サービスを計画に反映します。10年後、15年後の高齢者を取り巻く状況がどうなっているかを予測するのは難しいですが、3年毎の見直しにより必要であれば施設入所できる形で計画が進んでいきます。現在、施設への待機待ちは少ない状況です。

問 西栗栖小学校においては児童数が減少し、現在では81名になっている。放課後児童クラブについて、1年生から3年生の入会希望者が10名に達していないために開設されていない。なぜ、大規模校と同

たつのプレミアム商品券の有効期限は、

9月30日(水)まで!

有効期限を過ぎると使用できませんので注意してください。

商工観光課 (☎64-3156)

じ基準の10名なのか。(小学校PTA)

答 放課後児童クラブは、小学校1年生から3年生までの児童を対象に、開設には最低10名の希望者が必要です。10名未満で実施する場合は市の単独の事業となり、実質的に市がその全ての経費を負担する必要があります。今後取り扱いについては柔軟に検討していきます。



問 行政改革を進められるにあたり、市民に対してきめ細かな指導、助言をお願いしたい。教育委員会事務局の機構改革により青少年健全育成の新宮での担当がいなくなった。子どもたちの安全安心、非行防止や健全育成などきめ細かな支援体制が必要です。今後、行政改革の推進に当たっては、早い段階で、影響を受ける団体・住民に説明して欲しい。(老人会)

答 行政改革の取組として、52項目を実践し、5年間で66

億円の経費節減を推進していきます。市の内部で検討し、行政推進委員会を設置し、市民公募2名を含めた10名の委員で検討しています。その結果をパブリックコメントの実施により、市民の皆様の意見を取り入れ、市民全員で推進していきます。今後、青少年育成センター、学校校長会あるいは補導に関する機関を中心にして、旧町あるいは中学校単位の連絡会を立ち上げ、情報交換し、健全育成に備えていきたいと思えます。

問 下筋原の消防分団は隣接の分団と統合し、新宮第3分団になつていきます。角亀の分団車庫から当自治会まで車で約10分かかることから、自主防災組織は、もしもの場合(山火事等)に備え、旧分団にあった消防ポンプと車両を管理しています。この車両に対しての補助金は打ち切られたが、車検代等の補助はないのか。(一般)

答 平成18年4月1日に47分団あった消防団を再編しました。各自治会の所有であるポンプ、車両については平成18年度のみ自治会名の車検代ということで補助しましたが、それ以後は自主防災組織で管理をお願いしたいということまで今日に至っています。自治会単位で所有されている状況を一度確認した上で相談します。

東栗栖地区

後は自主防災組織で管理をお願いしたいということまで今日に至っています。自治会単位で所有されている状況を一度確認した上で相談します。

問 市においてインターネット用光ケーブルの整備促進のために2億4千万円が予算化されるとのこと。当地区には光ファイバー網が整備されておらず、全家庭に光ファイバーによるインターネット網の整備をお願いしたい。(自治会)

答 6月25日市議会において補正予算案が可決されました。市内においてブロードバンドが整備されていないところが30地区あり、そのうち27地区が新宮地域です。できるだけ早急に業者を選定し、3月下旬を目途に整備していきます。



問 JR姫新線播磨新宮駅が橋上化されるが、いつから使用できるのか。ダイヤ改正や

時間短縮等の説明をお願いしたい。周辺整備に関して、龍野北高校へのアクセス道路の計画について、完成予想図や年次計画がどのようになっているかを教えていただきたい。(自治会)

答 JR姫新線播磨新宮駅の橋上化は、今年8月中旬に現在の駅舎から仮駅舎に切り替えます。完成は平成22年9月末の予定です。周辺事業として、駅北広場は平成22年度完成予定です。市道新宮駅裏線は平成23年度の完成予定です。龍野北高校へのアクセス道路については、駅前から栗栖川まで平成23年度の完成を目指し、整備を行う予定です。高速化ダイヤ改正は現在JRと調整中です。

問 子どもがけがや病気をした場合、家計での乳幼児医療負担は大きな割合を占めている。現在、乳幼児医療受給者証の提示により外来の場合、小学生未満が負担なし、小学1年生から3年生までは親の所得に応じて600円から1,200円、小学4年生以上が3割負担となっている。これを小学1年生から6年生までを600円から1,200円として

欲しい。(小学校PTA)

答 乳幼児医療は、乳幼児から小学3年生までの児童に対する医療費の助成事業として、県と市とで乳幼児医療費助成事業を行っています。市では少子化対策のため、平成19年7月から市単独で就学前児童の自己負担を無料にしています。兵庫県では平成22年度から小学4年生から中学3年生までの児童を対象に精神的、経済的に負担の大きい入院医療自己負担の一部を助成する子ども医療費助成制度が検討されており、今後、県等関係機関と調整していきます。



問 こころ3、4年で老人クラブの補助金が半減している。これでは活動、行事ができない。補助金が毎年のように減額され、単位老人クラブにおいては1

万円の減額です。いつまで減額が続くのでしょうか。(老人会)

答 単位老人クラブへの補助金減額と市老人会連合会の補助金減額の2種類があります。単位老人クラブの補助金については合併により1市3町で積算基準が異なっていたため、市全体を平成18年から平成20年までの3か年で調整し、段階的に統一しています。平成21年度統一された単位老人クラブの補助額は9万6千円で、県の補助基準額に合わせています。以後この補助基準額が変わらないかぎり、このままです。

問 農地・水・環境保全の活動(5か年計画)が平成19年度から始まり、現在半ばにあるが、この施策終了後も引き続き、これに見合う政策を県・国に強く要請していただくようお願いしたい。(農会長)

答 この補助金は、平成19年度から平成23年度までの5年間限定の国の補助事業です。農地、農道、水路等の地域資源を保全していただくための支援事業です。本年度は体制整備ということで、平成24年度以降、どのような形で自立し

ていただくかという体制を確立する案を作成する年となっています。

問 現在、東栗栖校区内には千本住宅が廃止されて以降、公営住宅がなく、民間の賃貸住宅もない。生活様式の多様化意識の多様化の中で地区内の公営住宅の必要性が今後ますます増すように思われる。東栗栖校区の今後の発展のためにも市営住宅の建設を検討したい。(民生委員児童委員)

答 市営住宅は、市内に748部屋あり、若干は空いている状況で、充足しています。近隣の栗町では、中堅所得者向け住宅が現在9戸の空きがある状況で、新規で住宅を建てる予定はありません。



香島地区

問 県道穴栗新宮線は非常に危険な道路状況であり、所々途切れた歩道や自転車の右側通行など歩車道分離が完全化

されていない状況である。近年、香島橋南から鍋子坂へ向かう交通量が増え、4つの県道が交差する地点は通学路もあり、当地区における一番の事故率の高さとなっている。この路線を整備していただき、歩道の完全化と香島橋南への信号の設置を早急にお願したい。(自治会)

答 県道については、県に對し要望していますが、整備できていないのが実状です。信号機設置については、公安委員会の所管ですので、要望書を提出していただき、市から公安委員会へ要望します。

問 地上デジタルの難視聴地区対策について、総務省の補助金は1件当たり3万5000円と聞いており、実費と補助金との差額についてはテレビ組合の積立で対応しました。最近、地上デジタルの新しい補助金を新聞で見ました。施策が遅れており、もっと住民側の気持ちになって、早い段階で情報を教えてほしかった。(農会長)

答 国の施策によりアナログは2011年7月に廃止され、デジタル化されます。地上デジタル化されれば、画像が鮮

明になり、情報の利用ができます。地上デジタルチューナーを、できるだけ安い価格で製造するように国にお願いしています。今回新聞に掲載されたブロードバンド整備事業は、市内全域の情報の高速通信網の整備であり、地上デジタルと切り離して整備しています。

問 コミュニティバスが行革のターゲットにされている。高齢者は今何とか紅葉マークを付けて自分で運転しているが、やがて運転ができなくなるので、コミュニティバスの運行を残して欲しい。現在の大型バスでなく、小型、マイクロにして、回数の増を図って欲しいとの意見もある。(老人会)

答 現在、市内を7台が走行しています。年間6千万円の経費がかかっています。平成20年7月に地域公共交通会議を立ち上げ、住民代表や一般公募で委員になっていただき、そのワーキンググループにコミュニティバスに乗っていただきました。また、住民アンケートを市民5,000人と自治会長を対象に実施し、現在集計中です。自治会長を含めた会議の中で、路線の改編、交通弱者への対応、デマンド

バス等の代替手法を含め総合的に考えていきます。



問 旧新宮町と穴栗市の境界は急カーブであり、大型車の交通量も多いのに歩道が狭い。もう少し歩道の幅を広げていただきたい。(自治会婦人部)

答 自治会又はPTAから市へ要望していただいたら、市の意見を付して、県へ要望していきます。

問 第7分団車庫にトイレを設置していただきたい。現在トイレがなく、香島小学校西にあるトイレ(約800メートル先)を使用している。トイレは、レンタル1か月1万円、買取は20万円、建設には30万円50万円すると聞いている。仮設トイレでもいいので、何とかして欲しい。(消防団)

答 分団車庫のトイレについては検討中です。他にも分団車庫でトイレがない箇所が多数ありますので、何か良い手立てがないか検討しています。

問 学校給食で地産地消が進んでいます。一方、米飯給食の回数は平成18年度では全国平均週2.9回にとどまっている。現在、市の学校給食における地元食材の使用割合と米飯給食回数現状を教えてください。今年度から市内全ての小中学校で給食を実施されるにあたり、食育の日や地産地消の推進により安心安全な食材の確保を提案する。(民生委員児童委員)

答 市内学校給食の市内産食材の使用率は平均15%で、県内産の食材は38%です。米飯給食については、龍野地域においては週2.5回で、各学校に炊飯設備がなく、民間業者に炊飯を委託しています。その他の地域では週3回実施しています。食育の推進は今年度「食育推進連絡会議」を立ち上げ、各種団体に参集していただいています。

問 香島幼稚園PTAの給食のアンケートは前年度約72%が賛成意見でした。今年度のアンケートでは回答率が91%あり、そのうち84%が、給食を望んでいます。今年度中に給食の実施をお願いしたい。(幼稚園PTA)

答 新宮地域において、各幼稚園の給食の実施状況は統一されていません。市内においても不揃いの状況です。香島幼稚園については、配膳室がありませんが、他の幼稚園はありません。給食、預かり保育についても同様ですが、総合的に考えさせていただきます。

■ 新宮地区 ■

問 現在、旧新宮公民館は閉鎖されているが、建物は残っている。旧新宮公民館の撤去時期はいつ頃になるのか教えてください。(自治会)

答 地域活性化・経済危機対策臨時交付金が地方自治体に1兆円交付される予定であり、この補助金を活用できるように事務を進めています。今年度の補正予算に計上し、今年度中に取り壊したいと考えています。

問 新香橋左岸宇原新宮線は新香橋南100メートル過ぎの地点に高低差3メートルある箇所があり、そこから1キロメートル近くが無堤防地域で未改修である。温暖化による気候変動もあり、下野南で地域内に逆流する可能性がある。

下野地区内揖保川左岸堤防の、早期改修をお願いしたい。(自治会)

答 国土交通省が管理していますので、引き続き揖保川改修促進協力会並びに西播磨市町長会を通じて要望していきます。



問 合併後大型プロジェクトは推進されているが、市民に身近な事業が少なくなっていると感じている。市の見解をお伺いしたい。(自治会)

答 全体を見通して安全安心を最優先に進めるとともに、南北幹線道路やJR姫新線播磨新宮駅橋上化などまちの骨格づくりから着手しており、皆さんの子どもやお孫さんのことを考え、将来的展望という観点から大型プロジェクトを推進しています。

問 まちづくりの集いの回答、評価、市政反映が手元に来ない。1年経って手元に来るのが遅

過ぎる。市政の取組姿勢が見えない。この集いに際し、事前に評価を見ていたら、昨年度と重複したものが省ける。評価をもっと早く市民に聞かせて欲しい。(老人会)

答 提言内容により事業費を要するものや市の行財政改革の観点から希望に添えないものなど市内部での検討が必要です。この集いでの意見は広報たつのに掲載しています。事業費のわからないものは速やかに実施できますが、事業費を要するものについては、毎年10月頃から始まる市内部の事業ヒアリングで検討し、3月市議会定例会にその予算を計上し、4月からの実施になります。どうしても集いの結果についてはこの時期になります。随時、新宮総合支所や本庁で尋ねていただいたら、回答していきます。

問 新宮中学校の入口は7か所あるが、自転車置場、校舎への入口には、フェンスも何もない。職員室や駐車場にも何もない。校門と市道にはチェーンしかない。不審者対策、防犯対策の観点から、子どもたちの教育の場としての環境づくりをして欲しい。(中学校

PTA)
答 現場を確認しましたが、色々な場所から入れます。全てを短期間に施工するにはかなりの費用がかかりますので、中学校と相談し、優先順位を付けて、順次整備したいと思えます。裏側の斜面の部分はかなり長いので、大変であると思います。



問 災害時の要支援者名簿は個人情報で、一般には開示されていない。北に山崎断層があり、新聞によるといつ地震が起きても不思議ではない状況にある。要支援者マニュアルができたが、訓練の計画はあるのか。また、訓練はできるのか。私の担当地域では高齢化率は30%を超えている。(民生委員児童委員)

答 即時に実施訓練は難しいので、まずは机上訓練(図上訓練)から取り組んでいただきたい。関係部署と協議しながら、自主防災組織と相談し、

計画していきたいと思えます。

問 新宮小学校体育館東の生垣管理について、道路拡幅工事をしていただいたが、その区間の大半の生垣が障害となるため、歩行者が危険を感じている。生垣の剪定や伐採撤去をしていただき、安全安心な道路の確保をお願いしたい。(農会長)

答 生垣が道路に伸びており、危ない状況です。支障を来しているため、短期間には出来ませんが、剪定していきます。

越部地区

問 防災行政無線が整備されたが、今まで朝7時と夕方6時に流れていた、旧町メロディ放送「ふるさと」が現在中止されている。夕方6時のメロディ放送は流して欲しい。このメロディが流れると子どもたちに家に帰ることを諭しやすく、防犯上ありがたかった。何とか夕方6時にメロディが鳴るようにして欲しい。(自治会)

答 新宮地域では従来、メロディ放送「ふるさと」が流れていました。このたび防災行政無線を整備し、運用を開始

しており、スピーカーの向きや音量大小の調整をしています。4月中旬には、防災行政無線により朝は「ふるさと」夕方

は「赤とんぼ」を流していましたが、これまでメロディ放送が流れていなかった地域もあり、様々なご意見をいただきました。今後の運用については各種団体に集まっていた

問 揖保川左岸堤防道路管我井橋から鷺崎橋までの交通量が增加している。特に山崎方面からの交通量が增加し、事故が絶えない。見通しが良く、スピードを出しやすい。道路幅員が狭く、自転車や歩行者が危険で通行できない。注意喚起するような良い方法がないか教えて欲しい。(自治会)

だき、ご意見を伺います。できるだけ早く運営委員会を立ち上げ、検討し、メロディを流したいと考えています。



答 堤防道路の交通について

は、公安委員会と相談して、色々対策を考えてみたいと思えます。

問 市地域防災計画は図書館での貸し出しやインターネット上で公開をされているが、自治会、消防団、婦人会に出回っていない。この計画には、災害時の自治会長、自主防災組織の役割が全て記述してあります。自主防災組織や婦人会指定避難所や市の公共施設全てに配布して欲しい。(一般)

答 自主防災組織に地域防災計画を一冊ずつ配備していただけかどうかが確認させていただきます。

問 越部地区婦人会は地域の行事に積極的に参加し、若い年齢層も協力的であり、どの地区も婦人会のまま継続している。先輩方の思いを継承し、安心安全のため、また、越部のまちづくりのため、各自治会や他団体と連携していきたい。(婦人会)

答 事務局としてできるだけ協力していきます。どんな事でも相談に乗ります。よろしくお願いします。

問 高齢化対策として、満75歳以上の医療費全額無料と満75歳到達時の人間ドック料金を無料化して欲しい。また、少子化対策として、0歳児から15歳児までの医療費を無料化して欲しい。東京都の日の出町では0歳児から15歳児まで子ども1人当たり毎月1万円の商品券支給を考えているとのこと。人口1万6千人の例ですが、一度考えたい。(老人会)

答 昨年4月から75歳以上の方の後期高齢者医療制度が始まりました。毎年医療費が伸びており、将来にわたって安定した医療を受けていただくため、国により定められた制度です。東京都の日の出町の例ですが、人口規模や財政状況や施策も違います。現在本市の財政状況では医療費の無料化は難しい。

問 子どもへの消防団活動の教育をして欲しい。(消防団)

答 消防団員の活動をPRし、色々な資料をもって説明しています。消防精神には、安全安心に対する自己責任と人にくす奉仕(ボランティア)精神の二つの面があります。今後、ボランティア精神や相互扶助の精神については各

教材はもとより全領域を通して、小さい時から教えることの必要性は感じています。

問 新型インフルエンザで学校が休校になるかどうかで協議があり、PTAから教育長へ意見を申し上げることとなった。PTAに意見を求められても、医学的な知識がないため、休むべきか出るべきかはっきりした意見を言うのが不安であった。また、今回は弱毒性であったが、次回強毒性が発生した場合はどうなるのか。(小学校PTA)

答 当初、県の鳥インフルエンザ対応マニュアルでは、県下に1人でも発生した場合は、小学校から高等学校まで全て休校にすることでしたが、市インフルエンザ対策本部の会議において学校に判断を求められたので、PTAにご意見を伺いました。幼稚園から中学校までは市が判断し、高等学校は県が判断します。

写真と質問内容とは、一致していません。